

**政策試案** ご意見を募集しております。  
皆さんの率直な声を聞かせてください。

## 【ご意見送付先】

電話/FAX:048(234)8435 (真木)  
郵便:戸田市喜沢 2-19-10 202 (中山)  
メール:info@todanokai.com

埼玉県戸田市議会

戸田の会



酒井郁郎(38歳) 真木大輔(31歳) 金野桃子(30歳) 中山祐介(27歳)  
2期目・無所属 1期目・無所属 1期目・無所属 1期目・みんなの党

こんにちは、戸田市議会の会派「戸田の会」です。今年1月の選挙後、「必要な政策を実現する」、「皆さんの声を市政に反映する」、「公平な市政を実現する」という同じ志を持つ4人で会派を組み、活動しています。来年3月に市長選挙を控える今、私たちはあらためて「より良い戸田のために何をすべきか」を考えました。

私たちは、「**良い施策は、活発な議論から生まれる**」と考えます。  
ぜひ皆さんの声を聞かせてください。皆さんの声を反映させて、私たちの推進する「重点政策」を完成させたいと思います。

## 行政改革 「税金のムダ一掃」

戸田市の高コスト体質に切り込みます。市全体で500億円近い借金が残る一方、全国トップクラスの急激な高齢化が進んでいます。このままでは「働く世代の減少による税収減」と「福祉需要の拡大による出費増」、結果としての財政悪化は避けられません。この「やがて来る危機」に対応するためには今こそ思い切った改革が必要である、というのが私たちの考えです。

### 1 ムダの削減 “民間並みを目指し、コストの見直しを行います”

- 「調達責任者」を新設し、コストを一括管理
- 遊休資産(市有地・公共施設)の処分・活用
- 外郭団体の埋蔵金解消、不明朗な天下り廃止
- 補助金は毎年見直し、分かりやすく公表

### 2 行政の透明化 “見える化、分かる化⇒変わる化へ”

- コスト情報や予算情報を分かりやすく・詳細に公表
- 事業計画の作成には市民委員の参加を原則に
- 政策の効果・効率を公開検証
- 住民投票を条例化し、市民の意思を変化のきっかけに
- 市民の意見に対し速やかに見える形で回答する制度
- 年4回、地域別・テーマ別で市民の声を聞く場をつくる

### 3 人事制度 “人材育成は究極の行政改革です”

- 経験者採用や民間企業との人事交流
- 採用戦略を見直し、何としても優秀人材の確保を
- 人事評定を公平化・多面化し実力主義に
- 職員の研修や勉強のための費用の確保

### 4 議会改革 “まずはわが身を正すことから”

- 議員定数・報酬の決定には市民委員会の意見を反映
- 海外視察・県外視察の見直し
- 隠れた報酬(費用弁償や兼職報酬※)の見直し
- 市長・議員の永年勤続表彰の廃止
- 定期的な市民と議会の意見交換会を開催

(※費用弁償＝議員報酬とは別に支払われる出席手当、兼職報酬＝競艇議会・衛生センター議会の議員報酬)

## 子育て・教育 「笑顔の子どもが育つまちに」

自分たちの住む町に、子どもの笑顔を増やしていきたいと思いませんか？  
まずは戸田市の子どもたちの成長を守り、子育て世代の目線でのびのびとした子育てや職場復帰をサポートします。  
更に、教育内容を時代に合わせて改善し、子どもが将来困らない学力や、考える力、コミュニケーション力を養います。

## 1 子育て支援 “育児負担を軽減し、家事や仕事を支援します”

- 子ども連れで集まれる公共施設のスペース作り
- 病児保育等を利用しやすくし、職場復帰を支援
- 校庭・体育館開放など、子どもたちの遊び場確保
- 多世代交流を促し、子育てに理解のあるまちに

## 2 教育の質向上 “太く、たくましく育みます”

- 公立校の小中一貫化による学力向上
- 地域による学力格差の縮小
- 放課後学習・協調学習などの教育プログラムの充実
- 図書館の利便性の向上、多くの人が集う図書館へ

## 3 子どもの安全 “子どもたちの成長を守ります”

- 教職員によるわいせつや体罰などの不祥事防止
  - いじめの未然防止、公共基準を明確化し事後対応の徹底
  - 「ゾーン 30※」導入による通学路の安全確保
  - 給食やおやつ(学童保育)の添加物使用に独自基準を
- (※ゾーン 30＝車の最高速度を時速 30 キロに制限する交通規制区域)

# 医療・福祉 「安心できる制度作りを」

健康は全ての基本です。もしものときや年をとってから安心できる制度づくりは重要であり、不要な事業やバラマキを削減し、その分をサービス改善にあてます。いまま、そしてこれから迎える高齢社会でも安心して過ごせるよう、ここで一度、制度を点検し直します。

## 1 地域医療 “健康寿命も平均寿命も「県内ワーストクラス」返上へ”

- 健診・検診メニューを見直し、早期発見につなげます
- かかりつけ医・病院間連携を強化し、医療体制を充実
- 保健師・管理栄養士を増員し、疾病リスクの高い方々への働きかけを
- 産婦人科や小児救急医療の充実

## 2 介護サポート “できる限り、住み慣れた家で”

- 転倒防止措置、バリアフリー住宅の推進
- 24 時間地域巡回型訪問サービスの導入
- 先進的なデイケア施設を市内に誘致
- 介護職員の勤務状況の改善

## 3 自立支援 “誇りをもって生活できるように”

- 生活保護の就労支援と支給漏れ・不正防止
- 特別支援学級のキャパシティ拡大
- 障害者雇用の拡大や家族支援
- 新人職員を地域連絡員として配置し、地域の核として育成

# 生活・経済 「安全で豊かな市民生活を」

昔の田んぼの町から、印刷・物流業、ベッドタウン化へと時代をとらえ変化し続けてきた戸田市。これからも、将来を見越したまちづくりを行います。第一に、住民の安全を万全なものに。そして、普段も休日も、市内で遊べる・学べる・働ける、リラックスもできる町に。更には、発展分野の産業を戦略的に誘致。まちに活気と富を生み出します。

## 1 安心・安全 “もしもの時でも日常でも”

- 行政と市民が一体となった防災体制の構築
- 地域自治を段階的に育成(人材育成や権限・予算の付与)
- マンション住民の災害対策強化
- 犯罪種別や発生状況ごとに具体的に対処

## 2 活動支援 “チャレンジできるまちに”

- NPO・市民団体への事業委託拡大などの支援を
- 再チャレンジ支援やスキル教育、伴走型支援のシステムを充実
- 戦略的な企業支援、新規開業の促進
- 小規模製造業など、発展分野の産業クラスター育成

## 3 まちづくり “目指せ、「住みたい街ランキング」上位！”

- 利用者目線のtocoバス、路線バスの改善
- 歩行者・自転車・自動車が共存する環境整備
- 駅前などのさらなる分煙化・ポイ捨て防止、路駐対策
- 週末にぶらりと集える駅前「週末戸田カフェ」